



学校だより

横浜市立大鳥小学校

令和 元年 5月 7日 発行

おおとり

5月号

【大鳥小学校Webページ】

大鳥小

検索

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ohtori/>

学校教育目標
はばたく子

〒231-0806 中区本牧町1-251

学校長 水島 貴志 TEL 621-7700

◆やさしい子

◆たくましい子

◆かしこい子



自尊感情を育てる

校長 水島 貴志

学年が改まって1か月がたちました。この1か月、大鳥小の子どもたちは、新しい学年やクラスでの生活をスムーズにスタートさせるために、目標やきまり、年間計画などについていろいろなことを話し合ったり、実際に活動したりしてきました。またその合間に、というよりもそれと同じぐらい力を入れて、5月末に控えるBSFの準備も進めてきました。子どもたちのやる気、エネルギーは圧倒的で、BSFに向かう姿にはいつも感心しています。この意欲がBSF後も1年間ずっと続くよう、学校全体で見守っていきたいと思っています。

さて、世の中は「令和」の時代に入りました。そのスタートは、長期休暇以外では前代未聞の10連休。皆様はどう過ごされたでしょうか。この項を書いているのは連休前なのであくまでも希望ですが、本校の子どもたちが「平成」の終わりと「令和」の始まりを肌身に感じながらも、ご家族とともにのんびりと過ごすことができたとしたら、私としてもうれしい限りです。さらに言えば、連休前のやる気・エネルギーが連休後もしぼむことなく、BSFまでの3週間を気持ちよくスタートさせることができることを願っています。



4/27(土) 学校運営協議会でBSF2019のテーマ『一丸』と自分たちの思いを伝えました。

先日、人権教育推進協議会の総会で、日本ウェルネススポーツ大学教授の近藤卓先生のお話を伺う機会がありました。講演のテーマは「自尊感情が育つ学校づくり」。自尊感情とは「自分を大切に思う気持ち」であり、最近よく言われる(本校でも大切にしている)自己有用感や自己肯定感とも少し違う、と言います。先生によれば、自尊感情には他者との比較の中で「できる」「役に立つ」自分を肯定的にとらえる社会的自尊感情(自己有用感や自己肯定感はこれにあたる)と、ありのままの自分を肯定的にとらえる基本的自尊感情(「このままでいい」「自分は自分」といった気持ち)があるそうです。そして、前者は大人が子どもと向き合い、ほめたり認めたり、成功体験を積み重ねることで育ち、後者は大人が子どもと並び(寄り添い)、共有体験を積み重ねることで育つ、と言います。もちろん前者の社会的自尊感情も大切で、やる気やエネルギーを生み出すのはこの感情です。しかし、生きていくうえでもっと大切なのは後者の基本的自尊感情で、これがしっかり育っている子は、どんな状況でも大丈夫、困難や失敗があっても立ち直れるということです。(次ページへ)

(前ページから)

今年度も本校は、BSFやわくわくワールド、伝えようの会などのイベントやたてわり活動等、子どもたちが主役になる活動や日々の授業を通して社会的自尊感情を育てていきたいと思ひます。と同時に、日々の生活の中で子どもと寄り添ひ、共有体験を重ねていくことで、子どもたちの基本的自尊感情も育てていきたいと思ひます。とは言ひ、特に基本的自尊感情は、学校の教育活動だけで育てられるものではありません。地域やご家庭でも、時には向き合ひ、時には寄り添ひながら、子どもたちの自尊感情を育てていっていただければ幸いです。



New Big Sports Festival 2019

令和元年5月25日 (土) (開場7:50)

開会式 8:55～ 閉会式 14:45～

第99回 燃え上がれ 輝け 空高く 翔け 650羽の鳥

< 一丸 >

～ 私たち、先生、保護者、地域の方の心を一つに ～



BSFに向けての取組について

今月は、BSFに向けて様々な取組を行います。
子どもたちのがんばる姿を、ぜひ応援に来てください。ご来校をお待ちしています。
また、保護者、地域の皆様には、毎年のぼり旗の設置や当日の服装などでご協力いただいています。
ありがとうございます。今年度もどうぞよろしくお願ひします。

- 1 歴史展 (図書室前の廊下)
- 2 はちまき授与式 5月7日(火) 午後1:20～1:50 (体育館)
- 3 のぼり旗の設置 5月7日(火)～23日(木) (地域・保護者)
- 4 団結式 5月21日(火) 午後1:30～2:00(体育館)
- 5 全体練習・プレBSF 5月22日(水) 午前8:40～10:15 (校庭)

シートを敷くことのできる場所が制限されています

より多くの方々に子どもたちの活躍を見ていただくために、基本的に立ち見での応援をお願いいたします。シートは荷物を置いたり、座って休憩をするための場所としてご利用ください。敷くことのできる場所は校庭の周囲(鉄棒の後ろや遊具の裏側等)に限らせていただきます。昼食場所等、詳しくはBSFのお知らせをご覧ください。ご協力よろしくお願ひいたします。